

New

Renewal

DX
対応コースGX
対応コース

Online

競技会

セット推奨

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号		コ ー ス 名			期 間	
2402		汎用フライス盤加工応用技術			令和8年12月22日(火)～12月23日(水)	
開催会場	職業能力開発総合大学校(東京都小平市)				定員	日数
					10	2
研修種別	技能・技術分野	機械設計・加工	技能・技術レベル	L2	技能・技術要素	フライス盤(応用)
研修のねらい 及び 到達目標	汎用フライス盤の技能グランプリの課題をもとに、加工工程の考え方、工具の選定を含めて課題への取り組み方について、技能技術を習得します。 (到達目標) ・ものづくりの競技会の指導のポイントがわかる ・技能グランプリの課題のポイントがわかる					
最低限 必要な知識	フライス盤の技能検定を取得している方または、同等の技術を習得している方。					
研 修 内 容	項 目 (予 定)				講義	実技・演習
	1 技能グランプリとは				0.5H	
	2 課題の加工工程の考え方 (1) 課題が求める技能要素 (2) 加工工程の考え方と作業手順 (3) 切削工具とツーリング (4) 加工条件と作業時間				2.5H	
	3 フライス盤と精度測定 (1) テーブルおよびX・Y・Z軸の平行度・直角度測定 (2) 回転軸の振れの測定 (3) 位置決め精度の測定					
	4 課題の製作 デモンストレーション 部品1つ					
	5 要素課題の製作、寸法測定					3H
	6 質疑応答、習得度確認 訓練成果のまとめと展開方法のディスカッション					2H
						3H
					1H	
					9H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	技能競技会経験者の講師を迎えて、競技会に対応できる技能を身につけます。 2年ごとに開催される技能グランプリにぜひ参加できるように技能を取得しましょう。					
研修成果が 活用できる 職務	職務 1		職務 2		職務の内容	
	フライス盤加工		はめ合わせ加工		はめ合わせ	
担当教員 (予定)	古賀 俊彦、松本 拓哉(機械加工ユニット)、二宮 敬一(機械設計ユニット)、外部講師					
使用する 機器等	フライス盤(日立 2MV)					
受講者が用意 するテキスト (予定)						